

令和5年度スマートグリーンハウス展開推進・植物工場拠点研修(全体版)

番号	研修名	種類	日程	日数	募集人数	受講者数	研修拠点	受講料(円)
①	人材育成プログラムBコース[実習] 光合成計測チャンパデータの活用 (オンライン実習:JA西三河)	・実習	5月1日	1	一般募集 無し	7	愛媛大学	無料
②	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) ここから始める人工光型植物工場の基礎	・講義	6月12日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	12	NPO 植物工場 研究会	35,000 (28,000) (再受講 17,500)
③	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) これだけは身につけておきたい培養液管理 法【基礎編】	・講義 ・実習(ビデオ/動画) ・演習(ビデオ/動画)	6月12日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	28	NPO 植物工場 研究会	62,000 (50,000) (再受講 31,000)
④	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) 培養液管理のスマート化に必要な技術ー 培養液管理法【上級編・実用編】	・講義 ・実習(ビデオ/動画)	6月12日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	14	NPO 植物工場 研究会	42,000 (34,000) (再受講 21,000)
⑤	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) 栽培作物別研修【トマト】	・講義	6月12日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	10	NPO 植物工場 研究会	26,000 (20,000) (再受講 13,000)
⑥	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) 対策は病原菌と害虫の基礎と実体を知る ところから始まる ー病害虫の基礎知識と検出法、対策法ー	・講義	6月12日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	8	NPO 植物工場 研究会	27,000 (22,000) (再受講 13,500)
⑦	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) 栽培作物別研修【果樹】	・講義	6月12日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	9	NPO 植物工場 研究会	21,000 (17,000) (再受講 10,500)
⑧	植物工場先端技術セミナー 「西予市野村町の世代をつなぐ施設園芸 DX」 (実地・オンライン併催)	・講義 ・見学	6月19日	1	対面30/ オンライ ン100	121	愛媛大学	無料
9	人材育成プログラムAコース[基礎編] データ駆動型栽培管理のための基礎 (オンライン開講)	・講義	6月29日	1	50	56	愛媛大学	2,000
⑩	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) 栽培作物別研修【葉菜類】	・講義	7月18日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	8	NPO 植物工場 研究会	44,000 (35,000) (再受講 22,000)
⑪	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) 人工光型植物工場【イチゴ】	・講義	7月18日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	11	NPO 植物工場 研究会	30,000 (24,000) (再受講 15,000)
⑫	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) 栽培作物別研修【イチゴ】(太陽光型)	・講義	7月18日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	10	NPO 植物工場 研究会	34,000 (27,000) (再受講 17,000)
13	人材育成プログラムBコース[実習] 光合成計測チャンパデータの活用 (オンライン実習:JA西三河)	・実習	7月19日	1	一般募集 無し	9	愛媛大学	無料
14	人材育成プログラムEコース 栽培管理のための生体情報計測・活用コ ンサルティング (出張:JA愛知研修所)	・実習	7月21日	1	一般募集 無し	16	愛媛大学	無料
15	〈Zoomライブ配信〉 〈アーカイブ配信〉 施設園芸のエネルギー戦略を考える	・講義 ・質疑応答	7月26日 (Zoomライブ配信) 7月27日～8月10日 (アーカイブ配信)	1 15	50	132	NPO 植物工場 研究会	5,500
16	植物工場をはじめる前に 1. 施設生産に係る知っておくべき項目 2. 植物工場をめぐる情勢と関連規制 3. 施設と設備計画の立案 (対面/オンライン(Zoom)同時開催)	・講義	7月28日	1	対面30/ オンライ ン90	16 21 13	大阪公立 大学	1講義 3,000 2講義 6,000 3講義 9,000)
17	人材育成プログラムBコース[実習] 光合成計測チャンパデータの活用 (オンライン実習:JA西三河)	・実習	8月22日	1	一般募集 無し	6	愛媛大学	無料
18	管理技術 1. 雇用型施設園芸における組織づくりと GAPの活用 2. 販売管理の実際と対応すべきこと 3. ICT生産管理とエンゲージメント (対面/オンライン(Zoom)同時開催)	・講義	8月25日	1	対面30/ オンライ ン90	7 9 8	大阪公立 大学	1講義 3,000 (2講義 6,000 3講義 9,000)
19	人材育成プログラムAコース[発展編] 病害抑制のための環境制御 (オンライン開講)	・講義	8月28日	1	50	46	愛媛大学	1,000
⑳	環境制御による植物機能の制御	・講義 ・質疑応答	8月30日	1	30	26	NPO 植物工場 研究会	22,000

令和5年度スマートグリーンハウス展開推進・植物工場拠点研修(全体版)

番号	研修名	種類	日程	日数	募集人数	受講者数	研修拠点	受講料(円)
㉑	植物工場先端技術セミナー 「植物生育制御のための養液栽培基礎」 〈オンライン開催〉	・講義	9月1日	1	100	85	愛媛大学	無料
㉒	市民公開シンポジウム 「地域カーボンニュートラルに資する施設園芸—オランダと日本の開発状況と連携の展望—」 〈実地・オンライン併催〉	・講義	9月14日	1	オンライン100	216	愛媛大学	無料
㉓	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) 花き類の養液栽培・養液土耕	・講義	9月19日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	5	NPO 植物工場 研究会	22,000 (18,000) (再受講 11,000)
24	人材育成プログラムAコース[発展編] 植物栽培管理のための高度データ活用— データ解析・モデリング・予測— 〈オンライン開講〉	・講義	9月20日	1	50	37	愛媛大学	1,000
25	培養液管理の基礎と実践	・講義 ・実演実習 ・質疑応答	9月20日～22日	3	20	6	NPO 植物工場 研究会	66,000
㉔	リクエスト(Web・オンデマンド配信型) ここから始める植物工場の基礎 〈リニューアル〉	・講義	9月25日～3月末日 ※視聴可能期間	15	上限なし	8	NPO 植物工場 研究会	26,000 (20,000)
27	管理技術／栽培技術 1. 農業分野で働く女性の仕事と健康 2. 培養液処方とその修正(イチゴを例に) 3. 施設園芸における防除(病原菌管理) (対面／オンライン(Zoom)同時開催)	・講義	9月27日	1	対面30/ オンライン90	6 25 20	大阪公立 大学	1講義 3,000 (2講義 6,000 3講義 9,000)
28	人材育成プログラムAコース[発展編] 植物生体情報活用のための植物生理生態 〈オンライン開講〉	・講義	10月6日	1	50	47	愛媛大学	1,000
29	スマートグリーンハウスにおけるキュウリ 栽培の理論と実技 (第1回)(第2回)	・講義 ・実習 ・質疑応答	10月11日～13日 11月8日～10日	合計 6	10	4	NPO 植物工場 研究会	132,000
30	〈Zoomライブ配信〉 〈アーカイブ配信〉 植物工場における合理的な有機物利用を 考える	・講義 ・質疑応答	10月25日 (Zoomライブ配信) 10月26日～11月9日 (アーカイブ配信)	1 15	50	135	NPO 植物工場 研究会	5,500
31	環境制御技術 1. 植物から見た温室環境制御 2. 植物工場におけるスマート化と運用 3. 植物生理と環境制御 (対面／オンライン(Zoom)同時開催)	・講義	10月27日	1	対面30/ オンライン90	12 12 14	大阪公立 大学	1講義 3,000 (2講義 6,000 3講義 9,000)
32	人材育成プログラムBコース[実習] 太陽光植物工場における生体情報計測 〈オンライン開講〉	・実習	11月6日	1	10	10	愛媛大学	1,000
33	令和5年度第1回農研機構植物工場九州 実証拠点 スマートグリーンハウス展開推 進研修会 「イチゴ生産におけるスマート農業技術の 最新動向と研修」	・講義 ・実習	11月21日	1	20	22	農研機構 (九州)	無料
34	植物工場の実際 1. 国内外における植物工場の最新動向 2. 植物工場におけるトマト・イチゴ生産の 実際 3. 植物工場におけるイチゴ生産 (対面／オンライン(Zoom)同時開催)	・講義	11月27日	1	対面30/ オンライン90	28 18 17	大阪公立 大学	1講義 3,000 (2講義 6,000 3講義 9,000)
35	令和5年度スマートグリーンハウス展開推 進研修会 ケーススタディとディスカッション「培養液 管理と栽培技術」	・講義 ・ディスカッション	11月29日	1	20	20	三重県農 業研究所	無料
36	人材育成プログラムDコース 植物工場の経営(レタス) 〈オンライン開講〉	・講義	11月30日	1	50	19	愛媛大学	1,000
37	人材育成プログラムDコース 植物工場の経営(パプリカ) 〈オンライン開講〉	・講義	12月4日	1	50	25	愛媛大学	1,000
㉕	果樹作物別【イチジク】養液栽培研修	・座学 ・実習 ・質疑応答	12月7日	1	20	12	NPO 植物工場 研究会	44,000 (36,000)

令和5年度スマートグリーンハウス展開推進・植物工場拠点研修(全体版)

番号	研修名	種類	日程	日数	募集人数	受講者数	研修拠点	受講料(円)
39	スマート農業にかかわる先端研究 1. 醸造用ブドウ生産における小型電動ロボットを利用した軽労化 2. Regenerative Urban Farming-持続可能な都市農業- 3. 宮城県におけるデータを活用した栽培支援の取組み (対面/オンライン(Zoom)同時開催)	・講義	12月13日	1	対面30/ オンライン90	8 9 12	大阪公立大学	1講義 3,000 (2講義 6,000 3講義 9,000)
40	人材育成プログラムEコース 栽培管理のための生体情報計測・活用コンサルティング (オンライン実習:JA西三河)	・実習	12月13日	1	一般募集 無し	8	愛媛大学	無料
41	人材育成プログラムBコース[実習] 太陽光植物工場における生体情報計測 (オンライン開講)	・実習	12月25日	1	15	22	愛媛大学	1,000
42	人材育成プログラムBコース[実習] 光合成計測チャンバデータの活用 (オンライン開講)	・実習	12月27日	1	50	17	愛媛大学	1,000
43	令和5年度スマートグリーンハウス展開推進研修会 「イチゴ養液栽培の基礎と水耕栽培の現状」	・講義	1月12日	1	20	19	三重県農業研究所	無料
44	植物工場先端技術シンポジウム 「アカデミック・フラット Focusing on ウォータレス」 (会場:愛媛大学農学部よりWeb配信)	・講義 ・パネルディスカッション	1月15日	1	100	80	愛媛大学	無料 (資料代別 1,000)
④⑤	温室環境の基礎を身につける	・講義	1月19日	1	30	20	NPO 植物工場 研究会	22,000
46	令和5年度農研機構つくば植物工場研修会 「スマートグリーンハウスにおける生育予測技術の社会実装に向けて」 (Webオンライン開催)	・講義 ・ディスカッション	1月22日	1	70	155	農研機構 (つくば)	無料
47	人材育成プログラムEコース 栽培管理のための生体情報計測・活用コンサルティング (出張:岐阜県スマート農業推進センター)	・実習	1月24日	1	一般募集 無し	3	愛媛大学	無料
48	人材育成プログラムEコース 栽培管理のための生体情報計測・活用コンサルティング (オンライン実習:JA西三河)	・実習	1月29日	1	一般募集 無し	7	愛媛大学	無料
49	〈Zoomライブ配信〉 〈アーカイブ配信〉 物理的病害虫防除の研究から実用化技術まで	・講義	1月31日 (Zoomライブ配信) 2月5日~2月19日 (アーカイブ配信)	1 15	50	127	NPO 植物工場 研究会	5,500
50	人材育成プログラムDコース 植物工場の経営(トマト) (オンライン開講)	・講義	1月31日	1	50	42	愛媛大学	1,000
51	植物工場先端技術セミナー 「アカデミック・フラット Focusing on CO2施 用の方法」 (Webオンライン開催)	・講義 ・パネルディスカッション	2月5日	1	100	121	愛媛大学	無料 (資料代別 1,000)
⑤②	日射比例式灌水システム作成実習	・実習 ・講義 ・質疑応答	2月22日	1	20	14	NPO 植物工場 研究会	55,000 (材料費 33,000含 む) (再受講 44,000)
⑤③	人材育成プログラムEコース 栽培管理のための生体情報計測・活用コンサルティング	・実習	3月上旬	1	一般募集 無し	-	愛媛大学	無料
⑤④	間違いだらけの温室環境制御	・講義	3月22日	1	30	20	NPO 植物工場 研究会	22,000
⑤⑤	【依頼型】個別培養液フォローアップ研修 /培養液分析 等 (オンライン対応)	・培養液分析、アドバイスなど	随時	個別対応	個別対応	21	NPO 植物工場 研究会	要問い合わせ
⑤⑥	【依頼型】依頼による出前対面研修 (対面講義)	・座学 ・質疑応答 等	随時	個別対応	個別対応	9	NPO 植物工場 研究会	要問い合わせ

注1:受講者数の欄について、大阪公立大学の1講義毎に受講可能な研修については、各講義の対面・オンライン合計受講者数を掲載しています。

注2:受講料の欄について、NPO植物工場研究会の上段は一般の研修生、下段の()内は当該NPO法人の会員の受講料です。

注3:受講料の欄について、NPO植物工場研究会の再受講は、NPO植物工場研究会主催の特定対象研修受講生が再度受講する際の受講料です。

注4:番号の欄に○付のものは、委託事業に該当しない研修です。